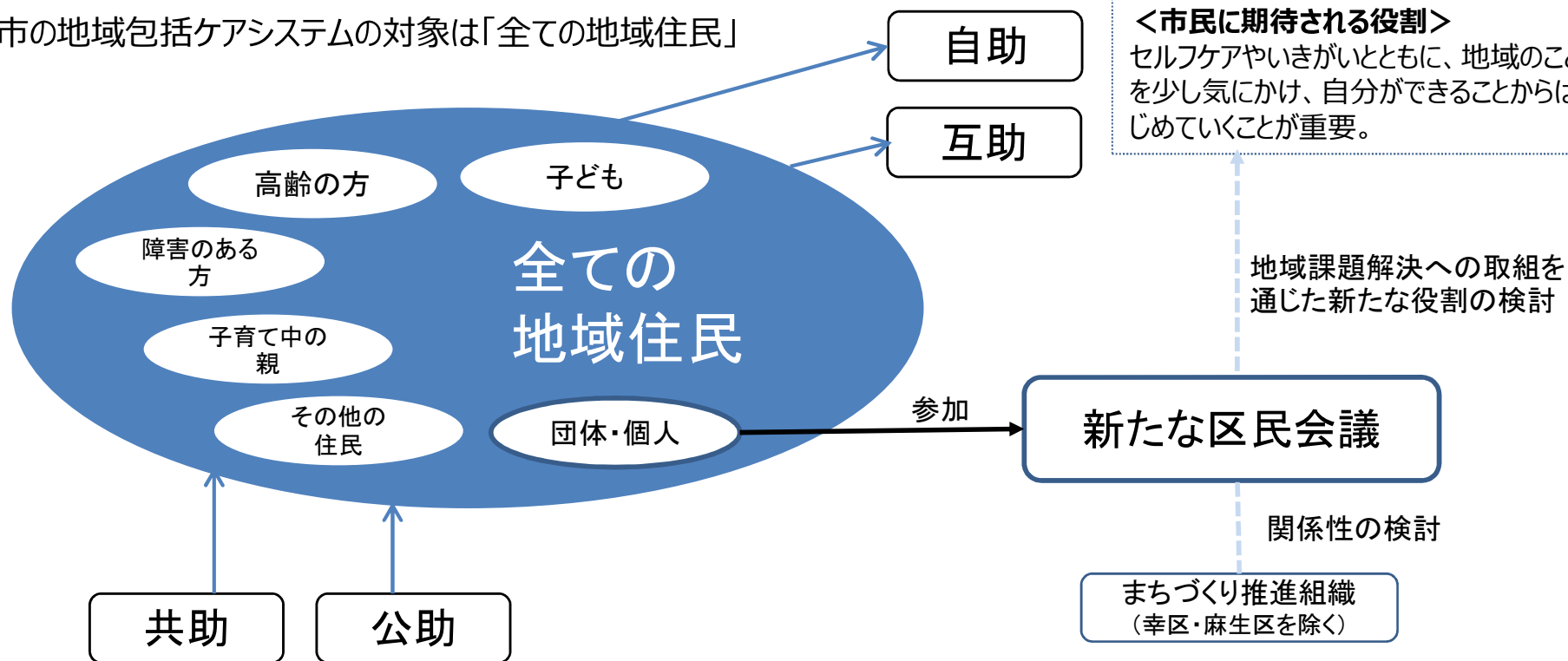


<地域包括ケアシステムと区民会議との関係性について（検討事項）>

川崎市の地域包括ケアシステムの対象は「全ての地域住民」



<市民に期待される役割>
セルフケアやいきがいととも、地域のことを少し気にかけて、自分ができることから始めていくことが重要。

地域課題解決への取組を通じた新たな役割の検討

新たな区民会議

関係性の検討

まちづくり推進組織
(幸区・麻生区を除く)

<行政に期待される役割>

地域包括ケアのマネジメント役として、多様な主体との連携を図りながら、自助・互助の促進とともに、共助・公助の適切な提供による安心を創っていくことが重要。

※全ての地域住民が対象とされる地域包括ケアシステムに対して、区民会議がどのような役割を持ち自助、互助によって地域にフィードバックしていくか等の検討も必要と思われる。

第1回及び第2回での議論を踏まえ、第3回以降においては、「共に支え合う地域づくり」に向けて地域包括ケアシステムとの関係性を含めて、区民会議の具体的な見直し(新たな区民会議)及びまちづくり推進組織の役割について検討を進めていくこととします。

第3回検討委員会(10月)

検討①

第4回検討委員会(12月)

検討②

第5回検討委員会(2月)

報告書の取りまとめ